

履修証明プログラム

履修証明プログラムは、社会人等の学生以外の者を対象とした特別の課程です。大分短期大学の教育・研究資源を活かし編成された体系的な知識・技術等の習得を目指した教育プログラムで、総時間数 120 時間以上で設定されています。プログラムの修了者には、学校教育法に基づく「履修証明書」を交付します。

○履修証明プログラム名及び概要

【ガーデンデザイナー養成コース】

ガーデンデザインと設計・施工に関する実習科目や演習科目でカリキュラムを編成しています。庭の平面図や立体図、デザイン画を中心としたガーデンデザインに関する高い専門知識と技術を修得します。

○受験資格

科目等履修生として受け入れます。次の 1)、2) いずれかに該当する方です。

- 1) 短期大大学への入学資格を有する者
- 2) 前項に準ずる学力があると学長が認めた者

○選考方法

面接、レポート

○入試日程

	願書受付期間	試験日	合格発表	入学手續締切日
科目等履修生 入試 1 期	平成 30 年 10 月 1 日 (月) ~10 月 31 日 (水)	平成 30 年 11 月 1 日 (木)	平成 30 年 11 月 2 日 (金)	平成 30 年 11 月 12 日 (月)
科目等履修生 入試 2 期	平成 30 年 11 月 2 日 (金) ~12 月 12 日 (水)	平成 30 年 12 月 13 日 (木)	平成 30 年 12 月 14 日 (金)	平成 30 年 12 月 25 日 (火)
科目等履修生 入試 3 期	平成 30 年 12 月 14 日 (金) ~31 年 1 月 17 日 (木)	平成 31 年 1 月 18 日 (金)	平成 31 年 1 月 19 日 (土)	平成 31 年 2 月 1 日 (金)
科目等履修生 入試 4 期	平成 31 年 1 月 19 日 (土) ~2 月 13 日 (水)	平成 31 年 2 月 14 日 (木)	平成 31 年 2 月 15 日 (金)	平成 31 年 2 月 27 日 (水)
科目等履修生 入試 5 期	平成 31 年 2 月 15 日 (金) ~3 月 13 日 (水)	平成 31 年 3 月 14 日 (木)	平成 31 年 3 月 15 日 (金)	平成 31 年 3 月 22 日 (金)

※履修証明プログラム以外の科目等履修生も募集しています

○出願書類

- ・願書 (本学指定のもの。お問い合わせ下さい) に写真 2 枚 (縦 4cm×3cm) を貼って下さい。
- ・最終学校の卒業証明書、修了者は修了証明書または見込み書、文部科学省大学入学資格検定または高等学校卒業程度認定試験合格証明書

○出願手続

入学検定料 10,000 円（郵送の場合は郵便為替とし、出願書類に同封します）と出願書類を添えて本学入試係に提出します。郵送、窓口提出いずれでも可能です。郵送の場合、期限内必着です。窓口受付時間は9時～17時です（土曜日は9時～14時、日・祝日は不可）。

○受講料

57,000 円（入学検定料、教材・材料費は除く）

※ 教材・材料費に 20,000 円程度必要です。

○授業内容（履修科目）

1. ガーデンデザイン演習Ⅰ（1単位）・・・演習による授業（22.5時間）
開講期間：4月～9月の毎週火曜日3限目（13：00-14：30）
場所：本校舎
2. ガーデンデザイン演習Ⅱ（1単位）・・・演習による授業（22.5時間）
開講期間：10月～2月の毎週火曜日3限目（13：00-14：30）
場所：本校舎
3. 造園製図（1単位）・・・演習による授業（22.5時間）
開講期間：10月～2月の隔週金曜日2、3限目（10：40-14：30）
場所：本校舎
4. 園芸実験実習Ⅳ（造園専攻）（2単位）・・・実習による授業（45.0時間）
開講期間：10月～2月の毎週水曜日2、3限目（10：40-14：30）
場所：実験実習場（柞原実験実習場、滝尾実験実習場など）
5. 学外実習（インターンシップ）（1単位）・・・実習による授業（24.0時間）
開講期間：受け入れ企業（造園会社）と協議し決定。3日間以上
場所：受け入れ企業が指定したところ

※上記1～5の科目を全て履修し、全6単位（136.5時間）を取得した方に学校教育法の規定に基づき「履修証明書」を発行します。

※時間割は変更になる場合があります。

※8月は夏休みのため授業はありません。

※受講期間は最長2年間です。

※授業の内容はシラバスをご覧ください。

お問い合わせ、願書・資料請求

学校法人 平松学園

大分短期大学入試係

TEL：097-535-0201（代）

E-mail：h-tandai@po.d-b.ne.jp

科目コード	科目名	単位	担当者	関連資格				
				生活	療法	樹木	フラワ	
83 S E 21 ZO	ガーデンデザイン演習 I	1	井ノ口					
短期大学士力番号と項目	短大学士力番号 6) 応用的専門技能							
授業の概要	デザイン画での色の使い方をマスターし、次のステップで生かせる力を身につける。ガーデンデザイナー、ガーデンプランナーとしての技量を習得していく。平面図、パース画(透視図)について着色技法ごとの実技演習を行う。							
授業の形式	演習							
学習成果(到達目標)と対応する短期大学士力番号	・ ガーデンデザインの基礎的技術を修得している					短大学士力番号 6) 応用的専門技能		
	・							
	・							
	・							
	・							
履修上の注意点	常日頃から庭をデザインの観点からも観察し、素養を研いでほしい							
評価の方法と基準	授業の取り組み、課題により評価する。 (評価の目安は受講態度が50%、課題が50%)							
教科書	適宜、プリントを配布する							
参考書	・							
	・							
	・							
	・							
授業計画	回	授業内容				アクティブ ラーニング	授業以外の学習	
	1	ガイダンス 用具他の使い方の実技演習					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	2	色の着色体験 コピックスケッチの使い方					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	3	平面の着色法の実技演習:ペイプメント(舗装面)の着色、コンクリート、砂利、芝等					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	4	平面の着色法の実技演習:枕木、レンガ、敷石、ウッドデッキ、木材等					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	5	平面の着色法の実技演習:庭木の着色					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	6	平面の着色法の実技演習:草花、照明の着色					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	7	平面の着色法の実技演習:水、流れの着色					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	8	平面の着色法の実技演習:その他の着色					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	9	パース図の着色実技演習:ペイプメント(舗装面)の着色、コンクリート、砂利、芝等					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	10	パース図の着色実技演習:枕木、レンガ、敷石、ウッドデッキ、木材等					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	11	パース図の着色実技演習:庭木の着色					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	12	パース図の着色実技演習:草花、照明の着色					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	13	パース図の着色実技演習:水、流れの着色					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	14	パース図の着色実技演習:ハイライトの入れ方					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	15	ガーデンデザイン演習 I の総括: 着色法の総括と総合評価					常日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
16								

科目コード	科目名	単位	担当者	関連資格				
				生活	療法	樹木	フラワ	
84 S E 22 ZO	ガーデンデザイン演習Ⅱ	1	井ノ口					
短期大学士力番号と項目	短大学士力番号 6) 応用的専門技能							
授業の概要	ガーデンデザインⅠに引き続き、デザイン画での色の使い方をマスターし、次のステップで生かせる力を身につける。またガーデンデザイナー、ガーデンプランナーとしての技量を高めていく。デザインの基本となる平面図の作成と小さな部分パースを描くための基礎を習得する。ガーデン構成素材の基本的寸法の説明と平面図・立面図の作成法についての実技演習。							
授業の形式	演習							
学習成果(到達目標)と対応する短期大学士力番号	・ ガーデンデザインの応用的技術を修得している					短大学士力番号 6) 応用的専門技能		
	・							
	・							
	・							
	・							
履修上の注意点	平日頃から庭をデザインの観点からも観察し、素養を研いでほしい							
評価の方法と基準	授業の取り組み、課題により評価する。 (評価の目安は受講態度が50%、課題が50%)							
教科書	適宜、プリントを配布する							
参考書	・							
	・							
	・							
	・							
授業計画	回	授業内容				フリートップ ラーニング	授業以外の学習	
	1	製図用具の説明と線の引き方実技演習: 縮尺の選択					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	2	構成素材の基本的寸法の表記の実技演習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	3	コンセプト設定の仕方についての実技演習: 具体的事例を挙げて解説					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	4	現況図作成の仕方の実技演習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	5	ゾーニングの実技演習: 平面図作成実習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	6	ガーデン資材選択についての実技演習: 立面図作成実習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	7	平面図・立面図の着色法の実技演習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	8	描写による線画技法のトレースの実技演習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	9	部分パースの基本的描写による線画技法の実技演習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	10	部分パース作成の実技演習: フォーカルポイントの描き方実習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	11	部分パース着色法の実技演習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	12	部分パース作成の実技演習: 他の視点からのパース作成					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	13	部分パース着色と実技演習					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	14	その他 着色解説と実技演習:					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
	15	ガーデンデザイン演習Ⅱの総括: 平面図・立面図の作成についての実技演習総括と総合 評価					平日頃から庭をデザインの観点からも観察する	
16								

科目コード	科目名	単位	担当者	関連資格				
				生活	療法	樹木	フラワ	
82 S E 22 ZO	造園製図	1	鍵和田					
短期大学士力番号と項目	短学士力番号 6)応用的専門技能							
授業の概要	造園では、設計図面、庭園の測量図面を作成することが多い。さらに、施主などに説明する際に、平面図や立面図などを描き空間の説明材料として描くことがある。そこで、各図面を作成するにあたり基本的な作図の方法を学ぶ。							
授業の形式	演習							
学習成果(到達目標)と対応する短期大学士力番号	・ 基本的な作図方法を習得している					短学士力番号 6)応用的専門技能		
	・							
	・							
	・							
	・							
履修上の注意点	時間がかかっても正確できれいな図面が描けるように欲しい							
評価の方法と基準	受講態度と課題提出により評価する(受講態度50%,課題50%)							
教科書								
参考書	・ 建築の透視図 長男勝馬							
	・ 造園の製図規格 日本造園学会							
	・							
	・							
授業計画	回	授業内容				アクティブ ラーニング	授業以外の学習	
	1	直線のひきかた 器具の使い方と線の太さ					要点をまとめ、復習すること	
	2	平行線と垂線のひきかた・線とスケール					要点をまとめ、復習すること	
	3	植物・石材の平面表現					要点をまとめ、復習すること	
	4	針葉樹の立面表現					要点をまとめ、復習すること	
	5	落葉樹の立面表現					要点をまとめ、復習すること	
	6	常緑樹の立面表現					要点をまとめ、復習すること	
	7	石材(景石)の立面表現					要点をまとめ、復習すること	
	8	石材(灯籠・蹲踞)の立面表現					要点をまとめ、復習すること	
	9	庭の平面図					要点をまとめ、復習すること	
	10	一点透視の方法					要点をまとめ、復習すること	
	11	庭の設計①					要点をまとめ、復習すること	
	12	庭の設計②					要点をまとめ、復習すること	
	13	庭の設計③					要点をまとめ、復習すること	
	14	庭の設計④					要点をまとめ、復習すること	
	15	庭の設計⑤					要点をまとめ、復習すること	
16								

科目コード	科目名	単位	担当者	関連資格			
				生活	療法	樹木	フラワ
25 H J 22 AL	園芸実験実習Ⅳ	2	宮原、摺崎、橋本、吉野、小石、鍵和田、長岡、小野	○	◎	○	
短期大学士力番号と項目	短学士力番号 3) 基礎的専門知識						
	短学士力番号 4) 基礎的専門技能						
	短学士力番号 6) 応用的専門技能						
	短学士力番号 8) 多様性・協働性						
	短学士力番号 9) 主体性・思考力・判断力						
授業の概要	専攻別(花卉・野菜・果樹・造園・作物・林業・園芸療法)に実験及び実習を行う。						
授業の形式	実験及び実習						
学習成果(到達目標)と対応する短期大学士力番号	・ 植物の種類や性質について理解している						短学士力番号 3) 基礎的専門知識
	・ 植物を適切に管理(栽培)することができる						短学士力番号 4) 基礎的専門技能
	・ 各種測定/計測/分析技術を理解し実践できる						短学士力番号 6) 応用的専門技能
	・ 他者と協力して作業できる						短学士力番号 8) 多様性・協働性
	・ 天候など種々の状況に応じて主体的に行動することができる						短学士力番号 9) 主体性・思考力・判断力
履修上の注意点	安全な作業のために、実習服・帽子・手袋・靴等を必ず着用する。雨天時のために、雨具などを各自準備する。怪我と体調管理に気を付ける。「園芸療法士」資格の取得希望者は必ず「園芸療法」を専攻すること(園芸療法以外の専攻では資格取得できない)。						
評価の方法と基準	受講態度とレポート(実習ノート)で評価する(評価の目安は受講態度が50%、レポートが50%)。レポートは各回毎に提出してもらう。提出が遅延または未提出の場合は減点する。						
教科書	文部科学省 森林経営 文部科学省 森林科学(林業専攻) 社団法人 日本造園組合連合編 「改定新版造園施工必携」(造園専攻)						
参考書	・ 果樹園芸大百科1~18 農文協(果樹専攻)						
	・						
	・						
	・						
	・						
授業計画	回	授業内容	フリート ラーニング	授業以外の学習			
	1	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	2	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	3	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	4	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	5	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	6	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	7	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	8	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	9	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	10	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	11	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	12	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	13	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	14	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
	15	各専攻による実験実習(別紙参照)		各教員の指示に従うこと(別紙参照)			
16							

科目コード	科目名(専攻)	単位	担当者	関連資格			
				生活	療法	樹木	フラワー
25 H J 22 AL	園芸実験実習Ⅳ(造園)	2	鍵和田	○		○	
授業計画	回	授業内容	アクティブ ラーニング	授業以外の学習			
	1	竹垣の制作① 竹の割り方、柱の建込などを学ぶ 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	2	竹垣の制作② 胴縁の取り付け、立子の取り付けなど、結束方法を学ぶ 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	3	石組制作① 石組みの据え付け方法を学ぶ 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	4	石組制作② 石組みの据え付け方法を学ぶ 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	5	蹲踞の制作 蹲踞の役石を理解し、据え方を学ぶ 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	6	飛石制作 飛石の据え方を理解し据え方を学ぶ 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	7	延段・敷石制作① 丁張をし、延段・敷石の据え方を学ぶ 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	8	延段・敷石制作② 延段・敷石の据え方を学ぶ 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	9	作庭図面検討会① 材料の確認、各自作庭図面の作庭 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	10	作庭図面検討会② プレゼンテーションをし、施工作品の選出 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	11	庭園制作 施工場所の整地作業、材料調達、土工 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	12	庭園制作 垣根制作 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	13	庭園制作 石組み、延段 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	14	庭園制作 移植 植栽 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
	15	庭園制作 整地・清掃 樹木鑑定		教科書をしっかりと読んで要点をまとめ復習しておく			
16							

科目コード	科目名	単位	担当者	関連資格			
				生活	療法	樹木	フアラフ
14 S J 30 KY	学外実習(インターンシップ)	1	鍵和田ほか				
短期大学士力番号と項目	短学士力番号 7) 社会的基礎知識						
	短学士力番号 8) 多様性・協働性						
授業の概要	インターンシップは、学生の将来のキャリアプランに関連して、短大在学中に一定期間を企業などで就業体験することによって、仕事の本質を理解し、更なるキャリアプランの構築を図る制度です。従って、学生自身が実際の職場において就業体験を積むことにより高い職業意識の育成を図り、自立心・責任感のある人材を育成することを目的とする。						
授業の形式	講義【事前研修・事後研修(本学)】・実習【実施研修3日以上(受け入れ企業)】						
学習成果(到達目標)と対応する短期大学士力番号	・ 職業意識を身につけている						短学士力番号 7) 社会的基礎知識
	・ 自立心と責任感を身につけている						短学士力番号 8) 多様性・協働性
	・						
	・						
	・						
履修上の注意点	服装は学生らしい清楚なものを着用する。作業がともなう場合は作業着を着用する。就業については、実習先企業の就業規則を守り、遅刻・無断欠勤は厳に慎むこと。						
評価の方法と基準	実習日報、終了報告書、終了証明書						
教科書	キャリアガイドブック 日経DISCO社						
参考書	・						
	・						
	・						
	・						
授業計画	回	授業内容	アクティブ ラーニング	授業以外の学習			
	1	事前研修(研修企業の説明・社会人の基本心得・電話対応など)		実習の準備			
	2	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	3	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	4	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	5	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	6	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	7	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	8	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	9	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	10	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	11	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	12	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	13	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成および翌日以降の準備			
	14	企業で就業体験	○	実習の振り返りと報告書の作成			
	15	事後研修【実習日報の提出 実習報告会(実施する場合あり)】	○				
16							